



浦安市議会議員(無所属)

柳きいちろう議会報告

浦安レポート
2020.2 vol.27

議会改革始まります!!



Profile

柳きいちろう(本名:柳毅一郎)

1984年(昭和59年)東京都文京区生まれ
2002年(平成14年)明治学院高校卒業
2008年(平成20年)早稲田大学商学部卒業
2008年(平成20年)株式会社商工組合中央
金庫入庫
2011年(平成23年)浦安市議会議員初当選
2015年(平成27年)浦安市議会議員再当選
(二期目)
2019年(平成31年)浦安市議会議員再当選
(三期目)

現在、浦安市議会総務常任委員会委員長
議会運営委員会副委員長

現在、浦安市議会では議会基本条例策定に向けて取り組んでおります。この議会基本条例を策定するに当たっては、「議会基本条例等調査・検討特別委員会」及びワーキンググループとして「議会基本条例等調査・検討特別委員会」として「議会基本条例等調査・検討特別委員会」を設置し、こ

た取組についても質問を行いました。一部抜粋とはなりますが、皆様へのご報告とさせていただきます。

現在、浦安市議会では、議会改革を目指し、議会基本条例策定に向け特別委員会が設置されるなどこれまでにない取り組みが本格的に始まるなどしております。

また令和元年12月議会では、教育環境の変化の中、新たな時代の教育を主眼とした質問を行いました。また、昨年、猛威をふるった台風について、避難の手法として『マイ・タイムライン』といつた取組についても質問を行いました。一部抜粋とはなりますが、皆様へのご報告とさせていただきます。

各会派の垣根を越えて自由闊達に議論を進め、各会派の合意の下、協議・検討を行うなど、これまでにない積極的な取組を行っております。

自身もワーキンググループである「議会基本条例等調査・検討特別委員会小委員会」の副委員長にご推挙いたしました。第一に市民の皆様のための議会になるようしっかりと頑張ります。そして議会内の状況を考慮し、高齢者のための議会になるよう、「関心がない」という姿勢をご理解していただければと存じます。

岐阜県可児市は議会関係者の中では有名な議会改革が進んだ自治体です。本年1月に議会運営委員会のメンバーとして可児市議会に視察に行つて参りました。

可児市では、平成23年2月に20歳以上の市民2000人を対象にアンケートを実施しました。810件(回収率40.6%)を回収する中で、市民の声が市議会に反映されていると感じる市民が6.4%とかなり少ないことに衝撃を受け、議会改革に邁進してきたとのことでした。

以後議会改革を進め、可児市議会は、4つの運営サイクル(議会運営サイクル、予算決算審査サイクル、意見聴取・反映サイクル、若い世代との交流サイクル)を回しながら「民意を反映する」議会活動を展開しています。また、市民アンケート、パブリックコメント、高校生議会報告会、地域課題懇談会、ママさん議会、議会インターネット中継、議会広報紙等を通じて市民の信託に応える思いが議会全体に

浸透しており議会の活性化が進んでいます。議会改革の結果を検証するため、平成28年に2回目となる議会改革のためのアンケート調査を実施しました。結果、議会への関心度については、前回調査に比べて「関心がある」が大きく減少しており、これまでの取組みは「関心がある」人を増加させる効果は低いが、「関心がない」無関心層を減少する効果が発揮されたとのことです。

是非、浦安市議会としても議会改革に先立ち、まず市民の皆様がどのようなイメージを浦安市議会に対して持つてゐるのかアンケート調査を行えればと自身も考えております。



▲川上文浩可児市議より講義を受ける

教育委員会より「EdTech」について、児童生徒の学習履歴を蓄積したデータを活用することにより、個人の進度や能力、関心に応じた学びや、個に応じた学びの実現に効果的であると認識しています。

EdTechの活用を推進する

SICTを本格的に教育現場へ、激変する教育環境への対応を!

新たな時代の教育としてEdTechについて質問をいたしました。

EdTech(エデュテック)とはEducation(教育)とTechnology(テクノロジー)を組み合わせた造語であり、「教育におけるAI、ビッグデータ等の様々な新しいテクノロジーを活用したあらゆる取組」です。昨今の報道では、政府は学校の児童・生徒が1人当たり1台のパソコンを使える環境を整えるとあつた様に、学校のICT(情報通信技術)化は急務と言えます。そこでEdTechについて、本市の考え方を伺いました。

SDGsの全てを統合・網羅している 6年間の実践計画表

環境		人権		多文化理解(国際理解)	
目標 2 飢餓をゼロにする 3年 食べ物から見える世界、5年 これからの食料生産とわたしたち、	目標 6 安全な上下水の保障 4年 水を守るアースレンジャー	目標 1 貧困をなくす 3年 食べ物から見える世界、5年 これからの食料生産とわたしたち、	目標 10 人や国家間の平等 2年 どきどきわくわく町探検、町のひみつを知らせたい 3年 春の森らんたんけんたい 4年 さがうさ深川未来造産 5年 江戸・深川の町を語ろう	※ 人であれば国際であれ、平等なつきあいを進めるとのめいに、相互理解が基盤となる。多様な文化理解が異質への対応や、平等な人間関係の基盤である。	
目標 7 エネルギーをみんなにクリーンに 2年 うごくうごく、わたしのおもちゃ 5年 カーボンマイス子どもアクション	目標 9 産業と技術革新の基盤づくり 5年 エコプロダクション参加 5年 環境の視点で工業を見直そう	目標 3 健康と福祉 4年 やさしさパワーアップ大作戦(車いすバスケット介護体験等)、4年 大きくなってきた私(2分の1・成人式)	目標 17 世界の協力とパートナーシップ 2年 あしたへジャンプ、4年 留学生との楽しい時間 6年 世界を知り、できることを発信しよう。	SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 17 GOALS TO TRANSFORM OUR WORLD	全校体制 ESDに取り組み、国内外に向けて発信や交流を進める
目標 11 安全で災害に強いまちづくり 3年 地域安全マップをつくろう 5年 今やろう、地震への備え	目標 12 持続可能な生産と消費 4年 ごみと私たちのくらし 5年 これからの食料生産とわたしたち	目標 15 陸の豊かさ 1年 生き物となかよし、楽しさいっぱい、2年 サガニの赤ちゃん 3年 ヤコ救出大作戦 全学年俳句づくり	目標 8 経済成長と人間らしい仕事 6年 未来へ羽ばたけ(キャリア教育の視点から)	世界を変えるためのSDGs17の項目は、ESDの16の具体的目標	
目標 13 気候変動対策 5年 カーボンマイス子どもアクション 百年後のふるさと、地球温暖化・森が消えていく	目標 14 海の豊かさ 5年 日本の水産業、岩井臨海学校(遠泳・地引き網・プランクトン)		目標 16 平和で公正な社会と行政 6年 私たちの願いを実現する政治、世界を知りながらできることを発信しよう。		

江東区立八名川小学校

ために必要なハード面の整備については、国が児童生徒1人1台の学習用パソコンを配備する方針を打ち出しており、本市としても、その動向を注視してまいります。』との答弁でした。

千代田区の麹町中学校では、AI型タブレット教材「キュビナ」を、2018年の2学期から導入。年間指導計画に基づく従来の数学の授業時間は60～70時間ありましたが、

それがどの学年でも約2倍の進度になり、約半分の授業時間で修了したといいます。テストに丸つけをして生徒に返していた今まででは、教師の手元に記録されるのは点数だけでした。それが『キュビナ』を使うと記録が逐一残るため、間違えた問題だけを指導できます。こういった先進事例を参考に、より高いICT教育環境の整備に向けて行くことを期待しております。

持続可能な社会の創りどもなに

ESDは Education for Sustainable Development の略

SDGsを学ぶ場を

ESDとは、これらの現代社会の課題を自らの問題として捉え、身近なところから取り組むことにより、それらの課題の解決につながる新たな価値観や行動を生み出すこと、そしてそれによって持続可能な社会を創造していくことを目指す学習や活動です。近年、認知を高めているSDGs(2030年までに持続可能でよりよい世界をつくりたい)について、本市としてどのように考へているのか、質問を致しました。

教育委員会より『新学習指導要領においても、全文および総則に持続可能な社会の作り手の育成を掲げ、各教科において関連する内容が盛り込まれています。また、主体的な学びとES

SDGsを題材とするなどについての見解を伺いました。教育委員会より『SDGsは17の目標が示されており、その内容も環境、福祉、国際理解人権など多岐にわたり、学校教育との関連性も高く、それらを学習の題材として、教科横断的に取り上げることは大変有益であると認識しています。』との前向きな答弁を得ました。

Dとの関連性が深いことから、本市におきましても、引き続き、体験的な学習や問題解決的な学習の充実及び習得・活用・探究の学習プロセスや主体的・対話的で深い学びの実現に努めてまいります。』との答弁を得ました。

次に、学習材料としてSDGsを題材とするなどについての見解を伺いました。教育委員会より『SDGsは17の目標が示されており、その内容も環境、福祉、国際理解人権など多岐にわたり、学校教育との関連性も高く、それらを学習の題材として、教科横断的に取り上げることは大変有益であると認識しています。』との前向きな答弁を得ました。

マイ・タイムラインの導入を!

マイ・タイムラインの導入を!

是非ともSDGsについて、学校の場で学ぶ機会を担保していただきたいと思いま

す。』との前向きな答弁を得ました。

担当の総務部長より『台風等の接近に際して、被害を減らすとともに、避難に備えた行動を、一人ひとりがあらかじめ決めておくことは、重要なことと考えております。

自身がとる防災行動を時系列的に整理し、取りまとめる行動計画表です。そこで市民のマイ・タイムラインについて市の取り組み状況を伺いました。

オリンピックイヤーの2020年(令和2年)がやつてきました。2020年の干支(えと)は「庚子(かのえね)」。庚子は、十干(甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・癸の10の要素の順列)で「庚(かのえ)」十一支で「子(ね)」に相当します。庚と子の特徴をあわせもつ庚子の年は、一言で表すと、「変

化が多い年」になると言われております。2020年といえば、東京オリンピック・パラリンピックは外せません。宿泊・輸送・観光など周辺各方面でも大きな変化が起きます。本市としても様々な想定を行って対策を行つ必要があり、対策を行つ必要がある。大過なく無事にと思いまます。是非、本市市民にとって楽しいオリンピックとしたいです。

編集後記

化が多い年」になると言われております。2020年といえば、東京オリンピック・パラリンピックは外せません。宿泊・輸送・観光など周辺各方面でも大きな変化が起きます。本市としても様々な想定を行つ必要があり、対策を行つ必要がある。大過なく無事にと思いまます。是非、本市市民にとって楽しいオリンピックとしたいです。



▲東京マイ・タイムライン